

農林水産省令和6年度補正予算「加工食品クラスター輸出緊急対策事業」
の補助金交付を受け実施する

食品産業センター・加工食品の輸出促進支援の取組 参加事業者の公募について

公募期間： 2025年6月4日～6月13日

一般財団法人食品産業センター 事業推進部

加工食品を輸出するまでのステップ

市場を知る

- **現地消費者のニーズはあるのか**

市場調査、競合分析、食習慣・食文化

規制を知る

- **輸出先国の規制は？**

食品添加物、容器包装、食品安全、製造施設、、、

海外展開

- **海外展開の8つのステップ**

- ① 海外事業のビジョン形成
- ② SWOT分析（自社の強み、弱み、機会、脅威を知る）
- ③ 事業計画書作成
- ④ 自社及び商品紹介資料（商談資料）作成
- ⑤ **展示会・商談会への参加**
- ⑥ コミュニケーション
- ⑦ 貿易業務、輸送手配、商流構築
- ⑧ マーケティング、プロモーション、ブランディング

1. 本事業の概要

- 今年度も3つのコースがあります。参加希望のコースを選択してください
(複数でも可)。

コース	内容	対象事業者
①海外販路開拓 支援コース (2社採択予定)	輸出事業計画の作成、 SWOT分析、バイヤーに 刺さる商談資料の作成支 援、商談の進め方のアド バイス、バイヤーとのオ ンライン商談設定を行いま す。	海外展開の理解、自社の 分析、現地バイヤーとの 商談の準備、販路開拓の 実践の流れを習得したい方 (初めて参加の事業者)
伴走支援	上記の施策のうち、必要 なものだけ支援を行いま す。	ある程度輸出経験がある、 2回目以降の参加の事業 者向け
②海外消費者商品評価 支援コース	輸出先国の消費者による 商品評価を行います。	自社商品に対する現地消 費者の評価、現地ニーズ を知りたい方
③商談会参加 支援コース	海外バイヤーが集う商談 会(沖縄大交易会)への 参加を支援します。	新規取引先、パートナー を探している方

2. 今年度の取組 ①海外販路開拓支援

①海外販路開拓 支援コース

輸出をしたいが、販路開拓がうまくいっていない方！ さらに販路拡大したい方！
バイヤーに刺さる商談資料を作りたい、商談のコツを知りたい、商談の機会がほしい方、
成約に結び付けるコツを知りたい、など、販路開拓の一連の流れを学びたい方！

海外販路開拓までの一連の流れを学ぶ 基礎コース

(令和5年度、6年度ともに5社にご利用いただき、たいへん好評でした。)

輸出事業計画、商品、
輸出希望国、自社の強
み弱みのヒアリング

輸出したい商品、希望輸出先国に合わせ、
バイヤー1名を選定、バイヤーへサンプ
ル送付

ワーク
ショップ①

SWOT分析
シート作成

ワーク
ショップ②

模擬商談会
アドバイス

オンライン
商談会

商談資料作成（日本語・英語）

商談
フォロー

- 1) オンラインワークショップ2回開催（SWOT分析、輸出を希望する商品・国の選定）
- 2) **商談用資料の作成**（日本語、英語）
- 3) 模擬商談会の場で**商談のコツのアドバイス**
- 4) **現地バイヤーとのオンライン商談会**の開催、商談後のフォローアップ

- ・ サービス利用料金：感想、知見の公表（社名、商品名は非公表）に同意の方は無料。
- ・ 商談サンプル代、日本国内の送料、（必要ならば）検査費用は各社負担でお願いします。

2. 今年度の取組 ②海外消費者商品評価調査

②海外消費者商品評価 支援コース

海外輸出マーケティング支援のコンサルティングを行うJAPAN SPARKサービスを利用
現地消費者による商品評価を行います。

<https://japanspark.net/exportmarketing>

Japan
Spark

- 1) 輸出したい商品（3点以内）と対象国・地域（1か国）を選択
- 2) 商品説明、アンケート（15問まで）を作成。
- 3) ターゲット層に合う消費者モニターを選択（最大20名）。
- 4) 評価サンプルを消費者モニターにEMSで送付。
- 5) 消費者モニターが実際に調理・喫食し、商品进行评估し、アンケートに回答。
- 6) リアルタイムで回答状況も確認可能。評価終了後に(株)ジーネクスト社から報告書提出。
一連の流れを専用サイトで行う画期的なサービスです。



2. 今年度の取組 ②海外消費者商品評価調査

②海外消費者商品評価 支援コース（続き）

1) 対象国 （下記から1か国・地域を選択）

シンガポール、香港、米国、豪州、ベトナム、マレーシア、台湾

2) 採択枠

3社程度

（令和5年度は5社、令和6年度は6社にご利用いただき、好評でした。）

3) 費用負担

利用後の感想、知見の公表（社名、商品名は非公表でも可）に同意いただければ、
利用料（通常は約50万円）の半額を補助致します（消費税分は各社負担）。

但し、評価サンプル代、日本国内の送料（※モデルケース宛ての送料含む）は各社負担。
常温で、海外宛てのサンプル送付（EMS便利用）ができるものに限られます。

2. 今年度の取組 ③商談会参加支援

③商談会参加支援コース

沖縄大交易会 に参加しませんか

(2025/11/20～21：沖縄コンベンションセンター)

- ・「沖縄大交易会」は、全国の食品の海外販路拡大を目的とした**国際食品商談会**。
アジアを中心とした世界各国のバイヤーが多数参加。
- ・事前に登録した商品情報をもとに**海外バイヤーとのオンライン商談をマッチング**、
会場でのリアル商談という2段階方式。
商談成約率が高い（昨年度の成約率約20%。通常の展示会は約5%と言われている）
- ・本事業では、沖縄大交易会に出展する事業者を支援します。
 - 1) **商談ブース利用料の半額補助**（オンライン商談マッチングサイト利用料を含む）
1ブース180,000円（税別）の半額を補助します。（2社まで）
 - 2) 食品産業センターのPRブース（2小間予定）で、商品・商談資料展示できます
PRブースへの商品展示やPRブース内の商談は無料で利用できます。
事前のオンライン商談や商談マッチングは利用できません。
（商談マッチングを希望の場合は、JETROサービスをご利用ください）
- ・サンプル代、造作物制作費、旅費、送料等は各社負担でお願いします。



<https://gotf.jp/2024/>

3. 事業参加者の公募について

本事業への参加事業者を公募します。

以下のどのコースに参加したいか（複数可）明記し、別記様式 1, 2 を提出してください。

<コース>

- ① 海外販路開拓 支援コース
- ② 海外消費者商品評価 支援コース
- ③ 商談会参加支援コース

【募集期間】 2025年6月4日（水）～6月13日（金）

【応募方法】 食品産業センター事業推進部まで、eメールで提出
jfia-kankyo☆shokusan.or.jp（☆を半角@に変えて送信のこと）

【採択結果の通知】 事務局が公募実施規程に基づき審査を行い、採択事業者
を決定し、7月上旬にeメールで通知予定。

食品産業センターのHPのお知らせに後日掲載します